

「セキュア法制と情報倫理」と 「セキュアシステム研究所」の 美しい関係

2006年6月14日

林 紘一郎 Ph.D., LL.D.

副学長兼

セキュアシステム研究所長

セキュア法制と情報倫理

(前期2単位 金曜6限 20:00-21:30 303教室)
副学長・教授 林紘一郎 + 客員教授 矢野直明

月	日	テーマ	担当者
4月	7日(金)	情報セキュリティの法と倫理	林・矢野
4月	14日(金)	情報の法的地位	林
4月	21日(金)	電磁的記録の法的地位	林
4月	28日(金)	情報セキュリティ法の概念	林
5月	5日(金)	祝日	
5月	12日(金)	秘密の法的保護	林
5月	19日(金)	完全性の法的保証	林
5月	26日(金)	サイバー空間と現実世界	矢野
6月	2日(金)	情報倫理概論	矢野
6月	9日(金)	可用性の法的保証	林
6月	16日(金)	応用倫理と合意形成	矢野
6月	23日(金)	ケーススタディ	矢野
6月	30日(金)	情報セキュリティの管理責任	林
7月	7日(金)	法の可能性と限界	林
7月	14日(金)	社会秩序と情報倫理	矢野・林

「セキュア法制と情報倫理」第1回レポート (+若干の追加)

「人の物を盗んではいけない」という命題は、倫理的に正しいだけでなく、法律的にも正しい記述だと思われます。なぜなら、刑法で「窃盗」が刑罰の対象になっているからです。

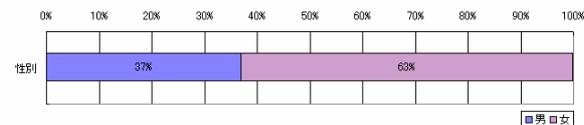
それでは、「他人の情報を盗んではいけない」という命題は、倫理的に、また法律的に(主として刑事法的に)正しいでしょうか？ 次のようなケースを念頭において答えなさい。

- ① 電車で座っているときに、隣の人が読んでいる新聞を盗み見する。
- ② 試験において、隣の人の答案を書き写す。
- ③ 有隣堂に行って、私の著作からレポートの役に立ちそうな部分を書き写す。
- ④ 同じことを、カメラ付携帯で写し取る。
- ⑤ p2pソフトを使って、著作権を侵害しているかもしれないと知りつつ、友人と楽曲の交換をする。
- ⑥ 会社の営業上の秘密とされている情報を、アルバイトとして聞き出す。
- ⑦ カリスマ美容師に弟子入りして、ノウハウを盗む。
- ⑧ 同じことを、許諾なくビデオに収録する。

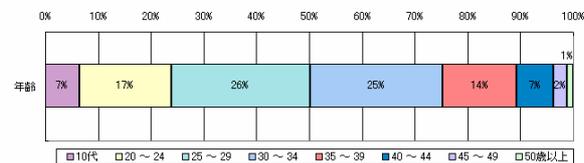
デジタル万引きアンケート調査

(アンケート期間: 2003年8月18日~19日、有効回答数: 6,086人、(株)ネプロジャパン)

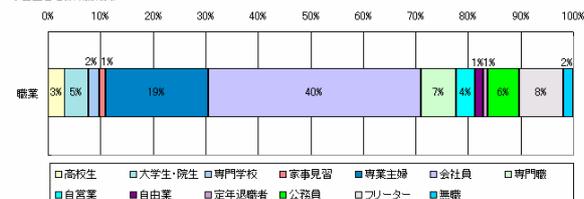
●全回答者数(性別)



●全回答者数(年齢別)

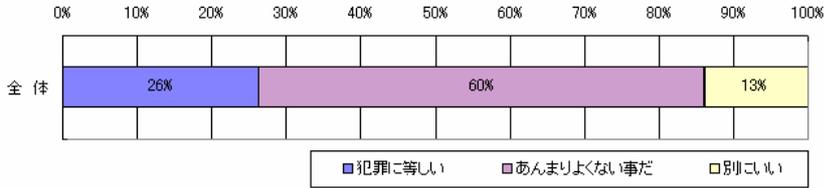


●全回答者数(職業別)



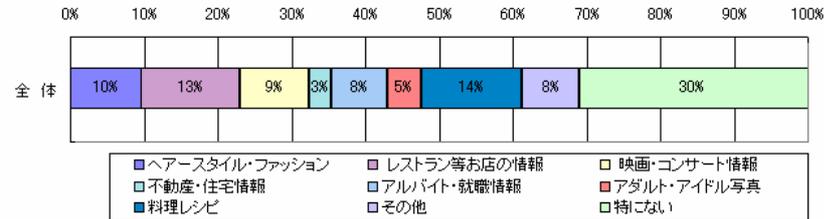
うしろめたさ

Q3 「デジタル万引き」についてどう思う？ 犯罪？ よくない事？ 別にいい？



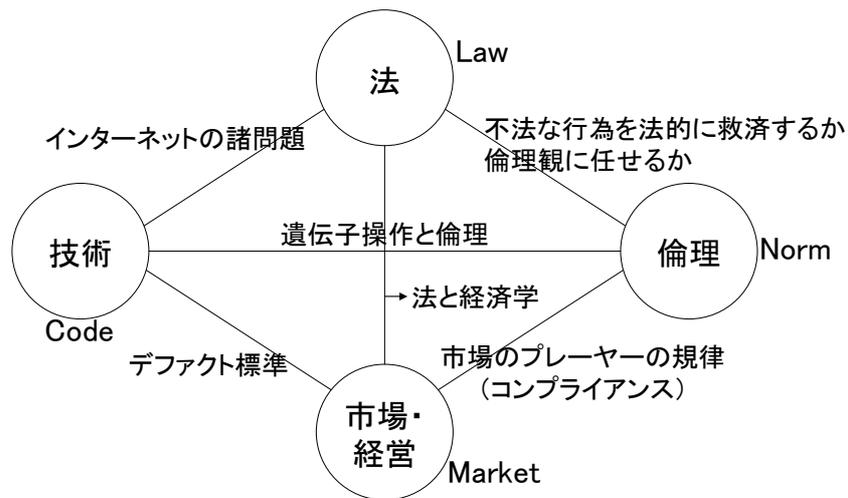
もっと詳しく見る (性別・年代別・職業別はこちら)

Q4 「デジタル万引き」で何を撮った？ もしくは何を撮りたいと思うことがある？



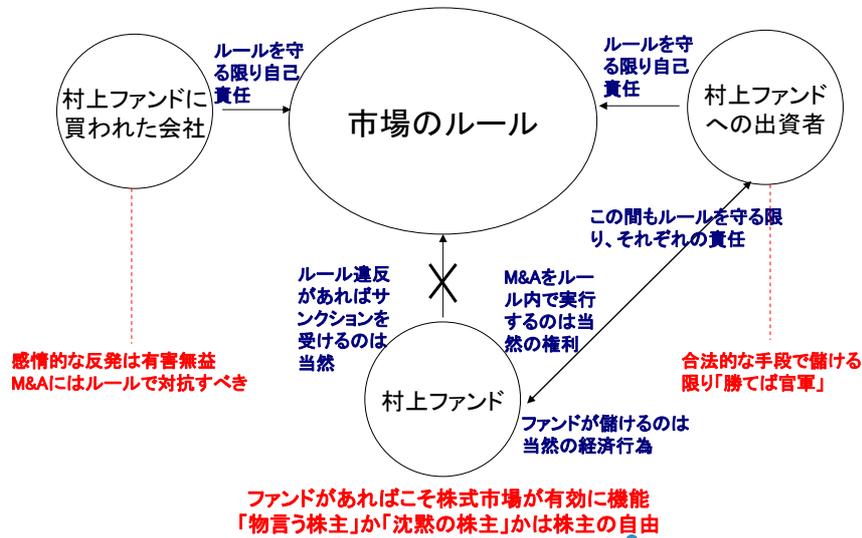
5

法・倫理・技術・市場

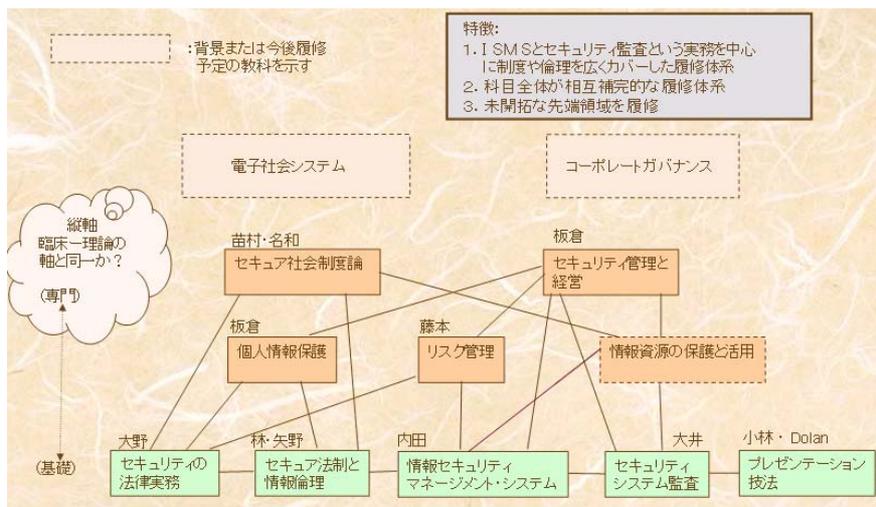


元のアイデアはLessig[1999]

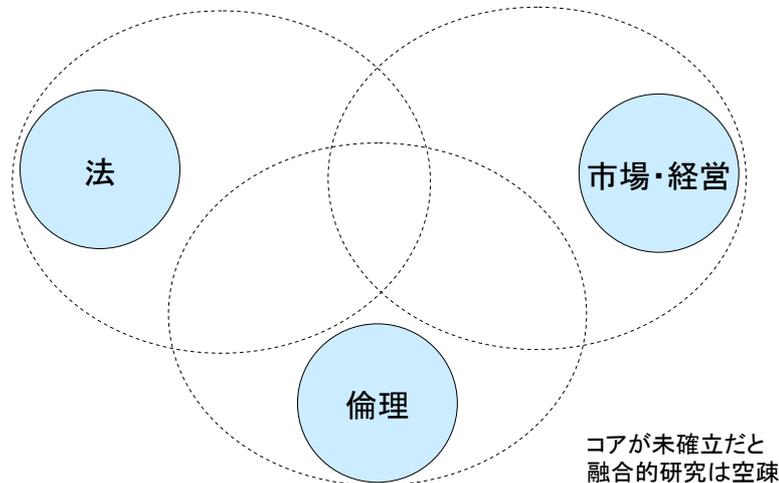
村上ファンドの事例



「セキュア法制と情報倫理」関連科目



3すくみの弊害

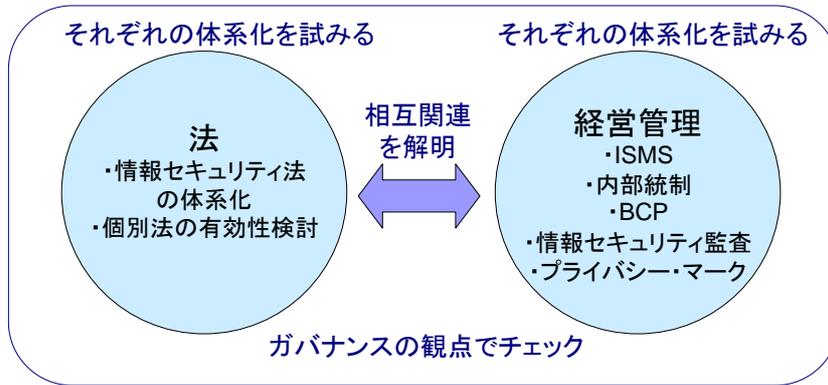


学際研究の陥穽と克服策

- 縮みの法則
 - × $0.6 + 0.6 = 1.2$
 - $0.6 \times 0.6 = 0.36$
- 成果の法則
 - × $P = p \times m$
 - × $P = p \times m^2$
 - $P = p \times m \times d$

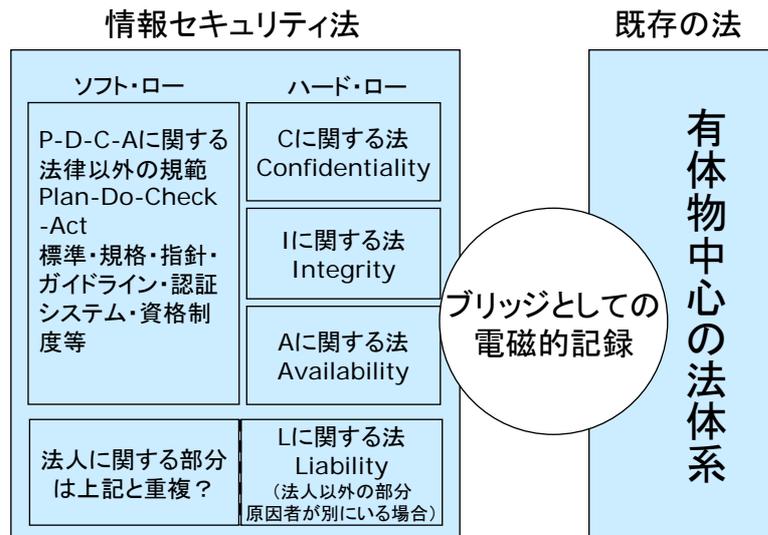
P=Performance, p=potential, m=motivation,
d=(a sense of) direction

情報セキュリティの実効性ある ガバナンス制度(研究プロジェクト)



矢野先生には申し訳ないが、「倫理」は遅れて参加

(例)情報セキュリティ法の新たな体系化案



セキュアシステム研究所の当面プロジェクト

1. 情報社会の倫理と哲学研究会
2. 実効性あるガバナンス制度研究会



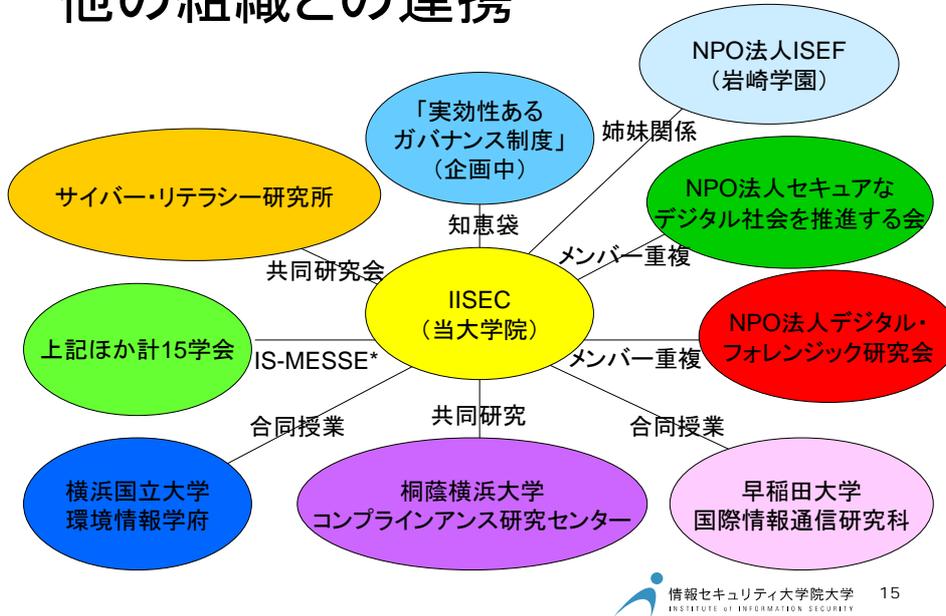
(以下、逐次拡大予定)

研究組織

学 内			学 外
常勤	非常勤	客員研究員	岡村久道(弁護士)
辻井①	大井*	城所(成蹊大学)	国領二郎(慶應義塾大学)
林 ②	苗村*	島(元NEC)	岡田仁志(国立情報研究所)
田中②	名和*	竜田(元IBM)	佐藤慶浩(日本HP)
内田②	矢野	早貸(JPCERT)	新保史生(筑波大学)
石井②	⋮	安田(東京大学)	湯浅壘道(九州国際大学)
	⋮	事務局長 伊藤	新保史生(筑波大学)
			湯浅壘道(九州国際大学)
			プロジェクトごとに委嘱予定

* 客員研究員でもあります

他の組織との連携



セキュアシステム研究所をよろしく！

